

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーの未来はあなたの手の中に
The Future of Rotary Is in Your Hands
国際ロータリー会長 John Kenny



世界にも目を向けよう
Reaching Out to the World
富津中央RC会長 志波 克

2009～2010

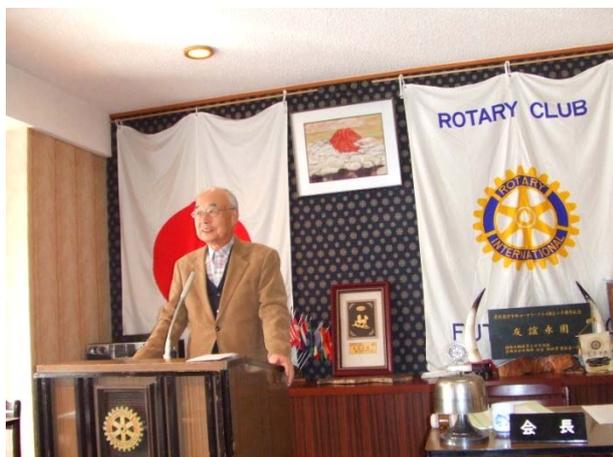
国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2138 第22回例会 2009. 12. 10 晴

点 鐘 : 志波 克 会長
進 行 : 大網 庄一郎 副 SAA
ソング : それでこそロータリー

会長挨拶

志波 克 会長



一昨日、12月8日は日本の歴史にとって大変重要な日でした。「ニイタカヤマノボレ1208」と聞いて興奮する人が少なくなったと思いますが、アメリカやイギリスに対して戦争を仕掛けた事実、そしてそこに至った経過は忘れてはなりません。

テレビドラマも始まった司馬遼太郎の「坂の上の雲」に、「ロシヤが自分で負けを作ったような日露戦争での日本の勝利を絶対化し、やがて国家と国民が狂いだし太平洋戦争に入った」、とありますが、この戦争突入は国民大衆の声に押されたことが主原因であったようです。

先頃、何人かの信頼できる学者が「国民の目線で政治をやられては困る」と言うようなことを言っていました、それも一理あると思いました。

我々ロータリアンには、常に広く世界に目を開き、日本のあるべき姿を考え、国民の目線を引き上げる努力が求められていると思います。

会長報告

(社)かずさ青年会議所より創立45周年記念式典への招待状が届いています。

日 時:平成22年1月17日(日)

午後4:00～5:30

場 所:上総アカデミアホール

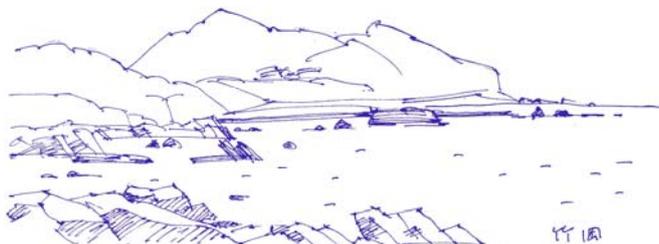
出席希望の方は会長までお申し出下さい。

幹事報告

榎本守男 幹事

こんにちわ 昨日は平川会員のところで歯の治療。いつものことですが安心感で椅子に座るとすぐぐすりでした。続いて小野会員のところで肩の治療、小野マジックでかなり調子良くなりました。両先生には感謝します。今日は、私の卓話の番で聞いてくれる会員の出席を心配していました。このところ皆さんの出席もよく、ほっとしたところです。時間もたっぷりありますので後ほど、ご静聴よろしくお願ひします。

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~fcr>



報告事項

1. 例会変更 袖ヶ浦ロータリークラブ
12月21日 点鐘 18時30分
ベイプラザ 家族親睦例会
12月28日 休会
2. 日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会の案内
3月15日 琉球ゴルフ
3. 富津警察署より県警便りが来ていますので回覧します。
4. 会員増強 職業奉仕委員会合同セミナーの報告書が届いていますので一読ください。
5. ガバナーエレクト事務所より次期クラブ情報提供のお願いが来ています。
原田次年度会長にお渡しします。

委員会報告

忘年家族例会確認

原田雅式 クラブ管理運営委員長



日時 12月24日(木)4:30～

場所 富津市亀沢

ブリストルヒル ゴルフクラブ

会費 会員4,000円 家族2,000円

その他 1,000円くらいのプレゼントを持ちよる。

参加者はクラブゲスト登録申込書を提出して下さい。

会員卓話

「いにしえ人の恋」

榎本守男 会員



今日の卓話で本年度4回目になります。初回「ふるさと広島そして原爆」2回目「新聞の見方 人生相談」3回目「百人一首に見る歴史 天智天皇から順徳院天皇まで」です。私としては、4回目の今回はノーベル物理学賞の小林 益川先生の「CP対称性のやぶれ」についての話に挑戦しようかなと思いましたが、所詮、無理とあきらめ、理系の話は志波会長にお任せしたいと思います。今日は、皆さんも40年～50年前に経験された恋の話で時代を1000年さかのぼってみたいと思います。「恋」神代の昔からある言葉。それは皆さんがかつて口ずさんだことのある平尾昌晃作詞作曲の流行歌「恋」の歌詞によく表現されています。

その一節 会うたびにうれしくて
会えばまた切なくて
会えなければさみしくて
会わずにいられない

この4行があります。この気持ちが全部そろってはじめて恋心なのです。ちなみに英語 フランス語 イタリア語 スペイン語 ドイツ語 どの言葉も「恋」という言葉はなくて「愛」なのです。愛の中の一つの形が恋なのです。いにしえ人が作り上げた言葉「恋」。百人一首の中の恋の歌は43首。恋の言葉を使ったものは8首あります。歴史のロマンを感じながら、平安人の愛の交歓に話をしたいと思います。さかのぼること約1000年 平安時代 京の都は貴族たちの雅な文化が栄えていました。

上流の貴族は東西120メートル南北120メートルの敷地の中に大きな池を配置し 本殿 西対 東対

泉殿 釣殿 を渡殿でつないだ壮大な神殿造りの屋敷で暮らしていました。衣冠束帯 十二単 装飾された牛車 独特の化粧 和歌 香 すべてが雅でした。男女の直接的な出会いは稀で、ほとんどの場合女御や家人を介しての情報のみが頼りでした。そんな中で、恋のきっかけは、その情報をもとにした男性からの和歌での求愛でした。最初はやわらかく断るこれは女性のマナーの1つでした。今日はこのあたりに光をあてて様々な恋の形と行方について話していきます。(ただここからは、文章にすると非常に長くなりますのでお話した要旨のみを書かせていただきます。和歌の解説は会員の皆さんに興味を持って聞いていただけるよう7割の事実、2割の味付け、1割の勝手な脚色をしてお話したので省かせられます。)

- ★かくとだに えやはいぶきの さしも草 さもしら
じなもゆる思ひを 藤原実方臣
- ★夜をこめて 鳥のそらねは はかるとも よに逢坂
の関はゆるさじ 清少納言
実方は和歌に託して胸の燃える思いを告げるが、とりつくしまのない拒否をした清少納言の頑な性格が表れた一首です。
- ★こぬ人を まつほの浦の 夕なぎに 焼くや
もしほの身もこがれつつ 藤原定家
- ★玉の緒よ たえなばたえね ながらへば 忍
ぶることの弱りもぞする 式子内親王
百人一首の選者定家は内親王の和歌の先生でした式子内親王は賀茂神社の斎宮。斎宮は男性との付き合いは禁じられていました。これは忍ぶ恋の代表的一首です。
- ★逢いみでの 後の心に くらぶれば 昔は物
を思はざりけり 権中納言敦忠
- ★忘らるる 身をば思はず 誓いてし 人の命
の惜しくもあるかな 右近
敦忠の情熱も冷め夜離れが始まり右近は悲しさが憎しみに変化します。これは二人の愛憎の一首です
- ★難波江の 蘆のかりねの ひとよゆえ みを
つくしてや恋わたるべき 皇嘉門院別当
- ★瀬をはやみ 岩にせかるる 滝川の われて
も末にあはむとぞ思ふ 崇徳院

皇嘉門院は崇徳院天皇の皇后、その世話係りの別当と天皇との道ならぬ恋の歌。崇徳院は75代の天皇 保元の乱を起し最後は讃岐に流されました。政治的にも苦しい時代の安らぎを一夜の恋に求めたのかも知れません。不倫と苦悩の一首です。

このように百人一首の和歌を読み解いていくと恋は本質的に今も昔も変わりません。最近 変化しないものの中に魅力を感じています。百人一首もその一つです。またの機会に今度は違った角度からお話できればと思います。長々ご静聴ありがとうございました。

「遺児を育て 田畑守り来し^{ひとよ}一生なり
足れりと思う 足らずとも思う」
—— 石渡静江さん ——

千葉一利 会員

この和歌は、石渡静江さんの歌集「みかんの花」の最初の歌です。静江さんは石渡鋼会員のお母さんであることは、すでにご存知の通り。私はそのお母さんにお会いしたことはないが、写真で見る限り石渡会員はよく似ていて、柔和なお顔の中にしっかりした意志の強さが感じられます。静江さんについてはあくまでも歌集からの推察だが、人生の半分大変苦勞されたように思われます。それを和歌で正直にしかもあっさり表現されているところに静江さんの偉大さが伺えます。

「9歳で生母に別れ、14歳で父は病没、30歳で夫を癌で失いました。以来一丁百姓で2児を育て、祖母、義母を送り・・・」と歌集のあとがきにあります。こうして歩んできたすべての思いが、この表題の歌に凝縮されているように思われます。

石渡鋼会員は、昭和19年生まれだから、戦中戦後の混乱期の食べ物も大変だった時代に静江さんは子育てをしたのであり、しかも女手一つでは苦勞も多かったことでしょう。その苦勞を乗り越えられたのは、2児を育てるという確かな希望があったからこそできたのではないのでしょうか。それにしても母親というものは強いものです。

こうして育てられた豊かな知識と実行力のある石渡会員、そして理知的で美人の栄子夫人と元気でたくましいお孫さんたちに囲まれ、和歌に親しんだ

晩年、前半の苦労を忘れさせる幸せもあったことでしょう。波瀾万丈の人生と言ってよいかはわかりませんが、変化に富んだ大変な人生を子どもたちと家を守るため一生懸命生き抜かれたすばらしい女性、石渡静江さんに尊敬と感謝の念をこめて、盛大な拍手をお贈りしたいと思います。

「和歌に親しむ」(6)

“文ちゃんの百人一首”より

千葉一利 会員

人間は、文字より先に言葉を持ちました。日本の言葉は自然美と人間味が綾なすおだやかな言葉です。だから、中国の漢字だけでは日本の言葉を文字に表すのは難しく、ここに「仮名」が生まれたのです。

この便利な仮名と漢字を使って、和歌や物語などの日本文学が発展して来ました。

八首目 喜撰法師

わが庵は ^{いお}都の ^{みやこ}つつみ ^すしかぞ住む

^よ世を ^{やま}うち山と ^{ひと}人はいふなり

映像化：わたしの草庵は、都の辰巳の方向にあたる宇治にあります。時おり鹿の鳴き声も聞える静かな山里は、隠居して気楽に暮らすには最適なところなのです。

なのに世間の人々は、口うるさく私が「失恋したのだろうか」とか「世を住みづらくすねて」だろうか、あれこれ噂をしているようです。

豆知識：宇治を仙人の住む山峡の地と言っていた時代もあったらしい。この歌の洒落が面白く喜撰法師の歌は少ないのに選ばれている。よほど人気のあった人らしく、清元・長唄で歌われ、歌舞伎で踊られ、緑茶の銘柄名になでなっている。六歌仙の一人。 古今集

ニコニコBOX

大須賀三智男 親睦担当委員
大網 庄一郎 孫が神田外語大学へ合格しました。

合計 1,000円

出席報告

高橋裕之 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	21	18	3	0	85.71%
前回	21	18	3	0	85.71%

編集後記

志波会長がロータリー財団に5万円寄付してくれた。高島口財団委員長から会員諸氏にお願いしてある5倍の額である。

11月5日の例会時、会長挨拶の中で口財団への寄付を約束したのを覚えているでしょうか。そう、財布をなくしたという話。結局なくしたのではなく車の座席の横に落ちていたのだ。その時の心境を志波会長はこう語っている。「考えてみればあって当たり前の方があったのが、何でそんなにうれしいのか不思議です。常日頃、普通のこと普通過ぎていたことの有難さを知らせてもらおうと同時に、有事への備えも大事であることを痛感させられました。授業料として口財団に少し納めさせていただきます。」ということでの寄付だった。志波会長ありがとう。

後ほど高島口財団委員長から話があると思うが、とりあえず紹介しておく。なお、口財団ニコニコBOXまだの方は、12月中に送金したいという話なので、至急お願いしたい。